

**製品名: KKIAMRE ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13044**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	56kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDKL2
別名	CDKL2; Cyclin-dependent kinase-like 2; Protein kinase p56 KKIAMRE; Serine/threonine-protein kinase KKIAMRE
遺伝子 ID	8999.0
SwissProt ID	Q92772
免疫原	抗血清はヒト CDKL2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 211-260

**背景**

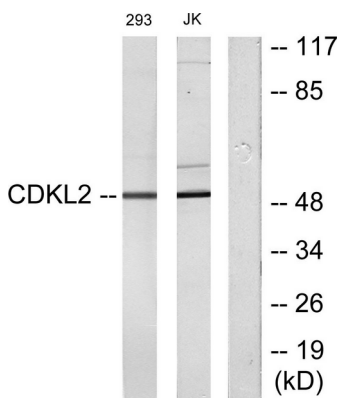
この遺伝子産物は、CDC2 関連セリン/スレオニンプロテインキナーゼの大規模ファミリーのメンバーです。主に細胞質に蓄積し、核

にも少量存在します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。 ,ドメイン: [NKR]KIAxRE モチーフはサイクリン結合領域であると考えられます。 ,類似性: プロテインキナーゼスーパーファミリーに属します。 CMGC セリン/スレオニンプロテインキナーゼファミリー。 CDC2/CDKX サブファミリー。 ,類似性: 1つのプロテインキナーゼドメインを含みます。 ,組織特異性: 精巣と腎臓で発現し、脳と肺でも低レベルで発現します。 ,

## 研究分野

-

## 画像データ



CDKL2 抗体を用いた Jurkat 細胞および 293 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。